



財政再建団体にならないために適正規模の財政維持が必要です。(町企画財政課)



山崎幸男議員

## 財政問題

# 財政再建団体へ転落させるな

## 行財政の効率化を進める

**質問** 当面自立の道を選  
択した本町は、財政が厳し  
く数年後には、財政再建団  
体へ転落する可能性がある。

町民からは、沼崎町政二  
期目は「どんな町づくりを  
目指すのか」といった声が  
聞かれるが、次の点を問う。  
① 現行の社会福祉憲章条例  
を堅持すべき。  
② 財源不足を補うため、町  
長及び三役の給与と職員

定数の見直しを行うべき。  
③ 事業執行は、緊急度や重  
要度を検討して行うべき。  
④ 財政再建団体に転落させ  
ない具体的方策は。

### 沼崎町長

① 現行の社会福祉憲章条例  
の理念は堅持しつつも、  
社会経済情勢の変化に伴  
い、見直ししなければならない  
ことある。  
② 収入役は置かない。職員

定数の見直しは平成十七  
年度に予定。人件費の抑  
制は事務事業の見直しを  
進め、削減に留意する。

③ 「選択と集中」を基本に  
緊急度や重要度を検討し  
的確な事業執行に努める。  
④ 身の丈にあった行政サー  
ビスの確立と適正規模の  
財政の維持が重要。歳入  
に見合った歳出規模で財  
政基盤を確立する。

## 教育行政

# 本町の教育改革は

## 幼稚園・保育園の民営化を進める

### 質問

① 幼稚園・保育園の一本化  
総合施設化と民営化にど  
う取り組む。  
② 少子化に伴う、小学校統  
廃合の考えはあるか。  
③ 「鯨と海の科学館」の今

後の経営改善計画は。

### 松尾教育長

① 幼保一元化は、施設の運  
営や建設など課題が多く、  
本町では積極的に実施す  
る考えはない。  
幼稚園、保育園の民営



10月23日に行われた鯨と海の科学館の体験教室

化は、行政改革の重要課  
題として、就学前施設運  
営検討委員会を設置し検  
討を進めている。

② 出生数の減少から一部の  
学校では、複式学級を  
行っている。出生数が更  
に減少すれば、統廃合の  
検討をせざるを得ない。

③ 鯨と海の科学館は社会教  
育施設として児童生徒の  
総合的な学習の場として  
利用されている。収支面  
は非常に厳しいことから、  
行革大綱の改革事項に掲  
げ運営の効率化を進める。

## 町の考えを聞く